

2013.03.02~03 冬合宿&3月定例ミーティング議事録

日時：2013年3月2日(土)~3月3日(日) 13:45~17:30、9:00~12:20

場所：山梨県南都留郡 森の家久野屋

参加者：M2：7名、M1：13名、OB：1名、事務局：1名

【議事録】

【報告事項】

<1日目>

① ウォームアップミーティング

1. 2013年度院生ミーティング活動方針の確認

目標：定例 MTG への参加者を増やしたい

そのために

- ① 予め定例 MTG の日程を知らせる
- ② 企画側の楽しさを知れる機会を夏・秋交流会以外にも提供する
- ③ 夏合宿までは「院ミの自己紹介」、夏合宿以降はより発展的な内容を説明する

2. 渉外局・広報局の活動内容

● 渉外局

方針：他の生協関連団体との関係性を構築する。

目的：院生ミーティングの活動の円滑化・質の向上。

達成目標：・生協訪問

→東工大にポスターを貼りに行き、専務に挨拶(1回)

→学芸大の院生新歓にて専務と遭遇、挨拶(1回)

・各委員会

→新学期推進委員会に1人参加(1回)

・連帯参加

→全国院生セミナーに5人行く(5回)

↓

合計 50 回(12 月まで、月 5 回程度)

● 広報局

方針：院生ミーティングの知名度アップ

目的：企画参加者の増加(→メンバーの増加)

達成目標：Asakusa メーリス登録者 300 名

3. 2013 年度開催セクションの確認

- スポーツセクション
「研究よりスポーツで汗をかけ!」
- Language&Culture(ランカル)セクション
「ランカルは日本で世界を渡り歩けるか!?!」
- 星セクション
「まだ見たことのない景色を見に行こう」
- 歴史散策セクション
「Inspire the past」
- 博物館&美術館セクション
「心を震わす宝物」

4. 院生ミーティングや生協についての勉強会

院生ミーティングや生協についての復習を行った。

② LS 分析

1. 院生生活の振り返り

理系、文系、東工大に分かれて、各自が行事、想いなどを付箋に記入した。

2. 貼りだし、要望などについて

各々が順番に付箋内容を説明しながら模造紙に付箋を貼り、どのような活動ができるのか考えて発表した。

- 理系
 - ・ゼミ合宿やゼミ旅行などでの旅行の観光プランをつくって欲しい。
 - ・荷物の宅配サービスを設けて欲しい。
 - ・運動できる機会がもっと欲しい。
 - ・就活イベントや相談会を早い時期に実施してくれるとありがたい。
- 文系
 - ・修論意見交換会や学校生活相談会などの機会を設けて欲しい。
 - ・とにかく相談できる人をつくりたい。
- 東工大
 - ・他専攻や大岡山、すずかけ台とのキャンパス間交流会をしたい。
 - ・女子大との交流もしたい。
 - ・夕食の出前サービス、もしくは食堂の営業時間の延長(時期別でも可)

・BBQ セットの貸出のサービスが欲しい。すずかけ台キャンパスはすぐ近くに BBQ ができるスポットがある。

3. 各大学での活動について

LS 分析をもとに、各大学(東工大、東大、慶応大、東京学芸大、津田塾大、埼玉&東京医科歯科大&早稲田大)に分かれて、各大学でできそうなことを話し合い、発表した。

● 東京学芸大

- ・新歓(4/4)を成功させる
 - IM の宣伝・生協の加入案内
- ・(院生のみ)食堂が閉まるのが早い。
- ・(経費で生協から宅配便遅れない)
- ・水曜日が閉店早くて不便
- ・買い物カゴほしい。(大きいやつ)

● 慶応大

学校生活相談会(新入生歓迎会?)があるといいな!

<内容>

- ・履修相談
 - キャンパスツアー／マップ
 - 冊子をつくってくばる
 - 学部生にはサークルの人間関係があり、三田の情報がわかる
- ・アルバイトとしていろいろな選考から院生を連れてくる
 - どのような新入生にも対応できる

● 津田塾大

- ・[4月]授業を受けた記録(生の声) ←履修に関して
- ・[5月]先輩たちの研究を知る会 ←修論の見通しがみえないから
- ・OBOG の相談会 ←就活・進路
- ・生協にあまり不満はない。旅行宿泊先は大学生協が手配しているのを使うし、食品もあまり不満ない。 ←生協の旅行・食品
- ・食品の自動販売機 ←コンビニ近くでない。休日、長期休暇で食堂も閉まるため。
- ・Style Book を院生室に置く ←生協利用しない人もいる。閉まることが多い

● 東京大

<新歓・交流系の需要>

[内部進学]コミュニティ確立済&他に魅力的なサークルあり。チラシがあっても目に

入らない→需要なし

[外部進学]やっぱり M1 初期は友達ほしい→需要あり

<交流系をやるとしたらどこでやるか？>

- ・本郷はコワイ(学生委員会・院生委員会がしっかりしてくださっている)
- ・柏は遠い

↓↓

駒場でやろう！(全キャンパスの東大院生対象？or 駒場の院生対象？)

↓↓

もし駒場の院生対象だとしたら...

- ・キャンパスツアー
- ・駒場も院生多いし、割と外部進学が多い
- ・とりあえず駒場の渋川専務補佐に会うか！

● 東京工業大

交流パーティをやりたい！

<内容>

- ・生協に季節に合わせた食事とかを用意してもらい、交流(ex. BBQ・ナベパ・タコパ)

● 埼玉大、東京医科歯科大、早稲田大

<目標>

イベントで理系同士の交流を活発にしたい！

↓↓

イベントに興味持ってもらうには・・・??

- ・有名な先生を呼んで、最新の研究について話を聞きたい！
ex. IPS 細胞・地震とかの時事ネタ...
- ・理系は損得勘定をする人が多いので(笑)、イベントに行ったら何かもらえるとかすればよいのでは

<2日目>

③院生ミーティングの活動について

前日の LS 分析の結果を踏まえて、院生ミーティングではどの時期にどのような活動ができるのかを各グループで意見を出し合い、年間スケジュールを作成した。

- 4月
 - ・院生新生活相談会(大学問わず)
 - ・スポーツ大会の会場予約
 - ・セクション始動

- 5月
 - ・セクション始動

- 6月
 - ・就活報告会(M2から発信)
 - ・総武エリアスポーツ大会に参加(渉外活動も兼ねて)
 - ・就活イベント(6月~11月の間で)

- 8月
 - ・セクション活発化
 - ・夏交流

- 9月
 - ・セクション活発化

- 10月
 - ・スポーツ大会
 - ・全国院生セミナーに参加

- 11月
 - ・秋交流

- オールシーズン
 - ・ゼミ合宿プラン代行
 - ・鎌倉川越めぐり
 - ・ぶらり途中下車(東京メトロ一日乗車券)
 - ・箱根山登り(駅伝コース)
 - ・山手線を歩こう
 - ・健康相談会
 - ・SPIなど古本市場
 - ・食堂の共通化(回数券)
 - ・交流就活向上イベント(各月)

: 3月定例ミーティング

④活動報告

- 即興術セクション
日時：2月24日(日) 14:00～
場所：大学生協杉並会館
内容：「グループディスカッション対策」

⑤浅草めぐり

浅草めぐり代表より、浅草めぐりのタイムスケジュールについての報告を行った。それをもとに、未確認事項の確認を行った。

- 企画
 - ・ミッションには強制ミッションを設ける。
 - ・ミッションは、そのマスに行きましたという証拠にするために設けている。
 - ・仮にミッションをクリアしてもゴールしないと景品の対象にはならない。
 - ・各ルートの所要時間はこれから下見で確認する。
 - ・ルートによっては疲れるものもあるため、特に女子に配慮する。
 - ・GLが先導して誘導する。移動距離や時間はあらかじめ参加者に伝える。
 - ・マニアコースは歩く距離が長いので、疲れやすい。
- GL
 - ・現段階ではGLをやりたいという人が何人かいるが、当日に参加できるかは未定。
 - ・必要GLは12人
 - ・IMドクター、OBOGにお手伝いをお願いします。
 - ・3月3日夜GL、OBOGの募集を開始する。
 - ①3月15日第一回×切
 - ②3月31日第二回×切
 - ③下見参加必須
 - ・OBOGは何人必要かを3月6日までに決める。
- 参加者、広報
 - ・GLの人数によっては足切りを設ける。
 - ・「定員に達成次第締め切り」と書き、定員人数は申し込みフォームには明記しない。
 - ・参加募集時期は1日目と2日目ですらす。
 - ・地図、パンフレットのたたき台を作成する。
- 当日の動き
 - ・浅草スタッフのうち3人は裏方へ

- ・看板を持つ人は3人必要。（「改札から少し離れているところと明記する」）
- ・参加者が昼食に間に合わない場合は直接浅草寺裏に来てもらう。
- ・写真現像は裏方が行う。
- ・集合は浜松町駅南口(昨年とは違う、昨年は北口)
- ・日の出棧橋までの参加者のピストン輸送は企画部スタッフが往復する。
- ・いつどのタイミングで輸送を行うかのゴーサインは企画部か代表が行う。
- ・水上バスチケットは最終的に、当日キャンセル受付後、人数が確定してから購入する。
- ・水上バスは11:30発もあるが、早い時間の方がオススメ。
- ・水上バスには担当者のほかに企画部スタッフの一人が先回りする。
- ・名札の書き込みも水上バス内で行う。
- ・昼食費の勘定に時間がかかりそうならば、昼食会場から、浅草寺までのピストン輸送はOBOGにお願いする。

⑥お知らせ、今後の予定

1. 4月定例 MTG

日時：4月20日（土）

場所：大学生協杉並会館

※浅草めぐり準備の進捗状況によって変更の可能性あり。

2. 各大学の新歓

A) 学芸大

日時：4月4日（木）16:00～

場所：東京学芸大学第一むさしのホール（食堂）

B) 東工大

日時：3月30日（土）14:00～

場所：東京工業大学すずかけ台キャンパス

C) 早稲田大

日時：4月2日（火）16:30～18:30

場所：早稲田大学 大隈ガーデンハウス 2F

D) 一橋大

日時：4月第一週

場所：未定

E) 法政大

日時：4月4日(木)or4月5日(金)

場所：未定

F) 埼玉大

日時：4月第一週

場所：未定

3. 追いコン

日時：3月17(日)

昼の部：『横浜めぐり♪』(11:30@元町中華街駅)

夜の部：『追い出しの宴』(18:00~@月の明かり 新宿東口店)

4. 春の新院生交流会～浅草めぐり～

日時：4月28(日)、5月11日(土) 10:30~

概要、詳細

- 決定事項は上記報告事項を参照

<1日目>

①ウォームアップミーティング

1. 2013年度院生ミーティング活動方針の確認

- 意見、質疑応答

①話し合いとはどういうことを話し合うのか？

→交流会などの企画があった後の定例で参加者それぞれが意見交換をする。

②話し合いで完結しない方がいい。

→意見を言うだけではなく、確実にそれを実行させるくらいの勢いでないと意味がない。

→強制させることは、ミーティングのスタイルに合致していない。具体的なところまでは落とし込めていないので、今後定例ミーティングを続けていく中で明確にしていく。

2. 渉外局・広報局の活動内容

- 目標を達成するためにすべきこと

- 渉外

- ・浅草ポスターを生協に直接持っていく。

- ・各新歓への積極的参加(専務や店長に挨拶)

■ 広報

- ・浅草めぐりの広報を通して「団体」も宣伝
- ・各大学の新歓に積極的に参加
- ・Asakusa メーリスに登録してもらう方法を他に考える。

● 意見、質疑応答

① 渉外達成目標を回数にした目的は？

→どのくらい行った方がいいのかという判断材料を作りたかった。

② 来年以降も同じペースで行うのか？負担にならないか？

→今年が目標であり、今年が勝負と考えている。来年に関してはスタート時点の状況が違う。

③ 同じ場所に行って 50 回なのか？

→違う場所で 50 回。関係性を構築するということが重要。

④ 50 回は少し多いのでは？

→1 回にして、関係性の強さという面も重視するという方法もあり。

→関係性の構築という面では 50 回はちょうどいい。

⑤ 院生ミーティングとしての質を高めることも重視してはどうか？

→今からではコストも負担もかかる。現段階では関係性の構築を目指す。

⑥ Asakusa メーリスに新歓や夏交流以降の参加者が入るとすると Asakusa という名前を変えた方がよいのでは？

→Asakusa という名前では浅草めぐりの参加者の集まりという先入観をいだかせてしまう。浅草めぐりに参加できてない人のことも考慮して、名前の変更を要検討。

⑦ 浅草めぐり後の定例 MTG は重要！

→浅草めぐりとはまた違った定例の雰囲気、院生 MTG 参加者を残せるかということが重要。浅草めぐりに参加できなかった人に対してどのようなイメージを残せるか。

3. 2013 年度開催セクションの確認

● 意見、質疑応答

① M1 との共同開催はどうするか？

→定例のグループワークで先輩の話を聞く。興味を持ってくれた人と個人的に連絡を取り合い、共同で企画する。

4. 院生ミーティングや生協についての勉強会

②LS分析

1. 院生生活の振り返り

2. 貼りだし、要望などについて

- 意見、質疑応答(理系)

- ①旅行プランとは？

→個人でプランをつくと、行きたい所が定まらずまとまらないので、生協に旅行のコースを作ってくれと研究室に提案できる。

→個人旅行用のプランではなくて、ゼミなどの大人数用のプランがいくつかあると研究室に持ち帰ってメンバーに提案できる。

- ②宅配サービスとは？

→研究室にいたることが多くなり、家に宅配が来ても受け取れないので、その荷物を生協に届けてくれるサービス。

- 意見、質疑応答(文系)

- ①修士論文意見交換会の具体的な内容は？

→具体的にどのように修論を進めればいいのかかわからない。

→M1は修士論文をどのように進めればいいのかを相談し、M2はM1のときを振り返り、どのようにしてテーマを決め、進めたのかを伝授。

→相談する人をつくりたいという要望にも答えてもらいたい。

- 意見、質疑応答(東工大)

- ①食堂に行くのが大変とは？

→通常夕食を食べる時間に研究や実験で外に出られないので、その人たちのための出前サービス。

→実験が延びると夕食が遅くなり、不健康になりがちのため。

- ②交流をメインに挙げているが、何を名目にして行うのか？

→特に深い意味はない。

→研究室としてコミュニティが限られるので、同じような研究をしている他大学の研究室と交流したいという思いから。

3. 各大学での活動について

- 意見、質疑応答

- ①食堂の営業時間の延長を要望しているが、大学の周りの飲食店は利用しないのか？(東京学芸大)

→大学周りにはほとんど飲食店はなく、最寄り駅も遠い。

→コンビニは大学の近くにあるが、コンビニばかりだと不健康になりがちになる。

②他大学から見て、東工大との交流会に参加したいと感じるか？(東工大)

→内容に依る。楽しそうな内容であれば参加したい。

→BBQ なら参加したいと思う。

→他大学との合同開催ならば参加が増えるかも。

<2日目>

③院生ミーティングの活動について

- 意見、質疑応答

①5月スポーツ大会は難しい。

→・浅草で精いっぱい。

- ・スポーツ大会の会場予約は4月にはもうしなければならない。

- ・3月にスポーツ大会(10月)の企画を行う。

- ・総武エリアのスポーツ大会に参加(6月)

②SPIの古本市場は具体的にどう行うか？

→・杉並で行えば、M2は生協に持っていけばいいだけだから楽。

- ・就活本が売れ始める時期よりも前の方がいい。

- ・売れ残ったのは杉並で破棄可能。

③8月、9月のセクション活発化はこの時期はM2の人が忙しくなる時期なのでは？

→・研究、実験の合間を縫って参加することも難しくはない。

- ・昨年の秋交流の参加状況からすると、10月、11月の方がM2は暇だと思う。

- ・もっと前からでもいい。(今年は現時点で開催セクション承認済みで、すぐにも実施が可能)

- ・4月5月からでも活動しよう！

④交流会の内容に関して

→・秋交流は人生相談とかならM2は参加できる。

- ・健康相談会も交流会内容することも可能。(セクション化すれば日常化できる)

- ・交流+栄養メインも良いと思う。

- ・弁当持参コンテストで専門家に栄養バランスを評価してもらう。

- ・夏交流、秋交流の系統(学術系 or 散策系)を新M2でこういうものにしたいということを予め決めておいた方がいい。

: 3月定例ミーティング

④活動報告

- 即興術セクション
 - ・参加者は5名
 - ・就活対策として、グループディスカッション対策を行った。
 - ・シックスハット法という方法でグループディスカッション中における各々の立ち位置、思考を分析できた。

⑤浅草めぐりについて

- 意見、質疑応答
 - ① すぐろくの各ルートの疲労蓄積具合はどのような感じか？
 - ・マニアルートは比較的疲れる。
 - ・各マスのスポット間の距離は意外と遠くない。
 - ・すぐろくに夢中で疲れを気にしないということもあるので、特に女子には配慮する。
 - ② 参加者はマスに書いてある場所がどこにあるのかわからないかも。
 - ・GLが先導して誘導する。
 - ・移動距離や所要時間はあらかじめ参加者に伝える。
 - ・わかりやすく詳しい地図を参加者に配布。
 - ③ ミッションの数が多いのではないか？
 - ・今はとりあえず各マスにひとつミッションを作ってみただけ。
 - ・今後の下見でミッションを厳選する。
 - ④ 写真が嫌いな人もいた場合、全員で写真を撮るミッションはどうするか？
 - 「全員で撮れ」ではなく、「誰かが〇〇のポーズで撮れ」などに変更する。
 - ⑤ 各大学の新歓でGLを募集するのはどうか？
 - 院生ミーティングとの関わりがないので、いきなりのお願いで少し難しい。
 - ⑥ 最終的なGLの人数は何人必要になるのか？
 - 浅草スタッフ(11人)－裏方(3人)＋募集GL(12人)＝GL20人必要になる。
 - ⑦ 最初の受け付けは2人で足りるのか？
 - ・来た人から名前をひたすらチェックしていただくから大丈夫なのでは？
 - ・リストから名前を探しただけで精一杯なので増員する。
 - ⑧ チケットは早く買うよりはバス乗車の少し前に買うようにした方がいい。

→当日キャンセルも十分あり得るため、最終的なキャンセルを受け付けしてから買う。

⑨ピストン輸送係で、組数と1組あたりが輸送する参加者人数の合計が参加者の100人よりも少ないのでは？

→企画部スタッフが往復する。

⑩ピストン輸送は、誰がどのタイミングで行くか、ゴーサインを出す人を決めておいた方がいい

→・企画部スタッフか代表の誰か。

・4人のうちの誰かが確実に受付横にスタンバイできるように、4人でサイクルを回して輸送する。

・サイクルを回すとわかりづらくなることもあるので、誰か一人がひたすら指示を出すという方法もありか。

⑪昼食費の勘定は会計一人では時間がかかって浅草寺への参加者誘導は厳しいのでは？

→参加者誘導はOBOGの人をお願いします。

⑫看板を持って立つ人も必要になる。

→・駅の北口、南口、北口と南口の連絡通路の3人必要か。

・去年は3人であった。

⑬2日目のGL補佐が直接浅草寺に集合になっているのはなぜか？

→・水上バスの座席の関係で、GL補佐が乗ると座席が不足する。

・参加人数によっては、乗れる可能性もある。

・早急にGLの募集を開始し、GLを確保すれば、必要な参加人数も割り出せ、GL補佐が水上バスに乗れるかどうかは決まってくるのではないかと。

⑥お知らせ、今後の予定

1. 4月定例MTG

2. 各大学の新歓

A)学芸大

・院生ミーティング、浅草めぐりの宣伝も行うため、ミーティングメンバーも参加して欲しい。

→準備のお手伝いも兼ねてほしいので、4、5人必要。後日詳細メーリスをまわす。

B)東工大

・新歓内容は4グループに分かれてのすずかけ台キャンパスツアー

→2, 3人ミーティングメンバーからの応援が必要。後日詳細メーリスをまわす。

3. 追いコン

4. 春の新院生交流会～浅草めぐり～